

平成11年度大学情報提供事業について

はじめに

大学進学志望者による大学の選択が偏差値情報に過度に依存したり、大学に関する一面的な情報に依存して行われている状況が見られ、これを改善するため、大学進学志望者や高等学校等に大学の教育・研究の内容等に関する正確で質の高い情報を提供するための体制の整備が要請されている。

このような要請を背景に、大学入試センターは、昭和63年度から「大学に入学を志望する者の進路選択に資するための大学情報の提供」業務を行っている。

1 「ハートシステム」による大学進学案内について

昭和63年10月から NTT のビデオテックス通信網を通じて、大学情報の提供を行っている。

この進学案内は、大学入試センターが全国616の国公立大学の協力を得て収集した大学情報をデータベース化することにより、大学進学志望者や高等学校の進路指導担当教員がビデオテックス通信網を通じて、個々の大学の教育研究に関する情報の入手はもとより、志望する学部・学科等が全国のどの大学に設置されているかなどの情報を即時に知ることができるシステムである。

1 ハートシステムの構成について

ハートシステムは、①志望大学の選択、②大学案内、③HEART 速報、④入試案内、⑤編入学情報の5つのメニューで提供している。

2 提供内容の更新について

ア 個々の大学の教育研究内容等を体系的に整理して提供している「志望大学の選択」及び「大学案内」については、10月1日に一括更新して提供した。

イ 「HEART 速報」、「入試案内」及び「編入学情報」については速報性を持たせ随時更新して提供した。

3 ハートシステムの普及について

【ハートシステムの高等学校等への導入状況】

平成12年3月末現在の導入率〔導入高校／高校数〕

全国の高校等6,106のうち1,570校に導入25.7%

2 「インターネットを利用した大学情報提供」について

インターネットによる大学情報提供システムの開発に向けて、具体的な内容を検討し、さらに「インターネットによる大学情報提供システム仕様策定委員会」を設置し、本システムの構築、運用のための仕様策定を行った。

3 「ガイドブック」の発行について

「国公立大学ガイドブック（大学案内）」を6月30日、「大学入試センター試験利用大学国公立大学ガイドブック（入学者選抜方法一覧）」を9月3日に発行し、全国の高等学校等に配付した。

4 「大学進学情報一覧」の発行について

全国の国公立大学で作成している入学広報資料等の種類や請求方法等を整理・編集した「大学進学情報一覧—どこに何がある—」を8月27日に発行し全国の高等学校等に配付した。

5 「大学ガイダンスセミナー」の開催について

大学進学志望者の志望・適性等に応じた適切な進学指導に資するために、大学関係者と高等学校関係者との直接のコミュニケーションを図る場として、大学ガイダンスセミナーを次の10か所で開催した。

開催期日	区 分	参加者	講 演 テ ー マ	意 見 交 換 テ ー マ
9月14日 (火)	北海道地区	131名	・大学入試ユートピア論	・多様化する高校カリキュラムと大学入試 1 高校カリキュラムの多様化と大学入試について 2 推薦入学とAO入試について
9月24日 (金)	北東北地区	84名	・「入試改革」、「大学改革」、「教育改革」の現状を考える －教育現場の混乱に終止符を打ち、改革の真の進展を目指すために－	・地域社会に開かれた大学教育と入試改革
9月17日 (金)	南東北地区	116名	・入試改革を中心とした大学改革について	・中等教育と高等教育の接続について－中等・高等教育を巡る環境の変化の中で－
10月5日 (火)	千葉県	178名	・高校教育と大学教育の連携について	・高校教育の多様化に伴う高校及び大学の対応
8月4日 (水)	新潟県	125名	・教育学部の改革と上越教育大学の対応	・変革期の教育界における高校教育と大学教育の接点を求めて
12月7日 (火)	静岡県	95名	・大学院について	・多様化する学生と高校・大学教育について
8月3日 (火)	岡山県	105名	・これからの大学教育 －理念と価値観－	・大学の現状と将来像 (分科会方式) A. 社会を見据えた大学教育 B. 学生を見据えた大学教育
7月23日 (金)	山口県	53名	・大学生の心の風景	・大学生の諸問題とその対応
10月29日 (金)	長崎県	131名	・大学入学者選抜の多様化について －九州大学のAO選抜－	・新しい時代における大学教育 －大学の将来像と入試制度－
11月11日 (木)	鹿児島県	193名	・いのちの育つとき	・大学の求める高校生像と人材育成
	10地区	1,211名	講演者 10名	

6 「学問紹介セミナー」の開催について

大学教官が専門とする分野についての内容、研究方法、研究成果と社会のつながりや、どこに興味を持って日々研究を重ねているか等の具体的な内容の講演と、大学院生等との意見交換を通し、高校生へ「学問の世界」を紹介する「学問紹介セミナー」を広島県に引き続き福岡県で開催した。

◇開催日等

第1回 6月12日(土)

〔理系分野〕

講演者 西川正史(九州大学大学院教授)

西山徳明(九州芸術工科大学助教授)

第2回 7月4日(日)

〔文系分野〕

講演者 山崎 朗(九州大学経済学部助教授)

細井 勇(福岡県立大学人間社会学部助教授)

7 「大学入学広報セミナー」の開催について

国公立大学の入学広報担当者等を対象に、大学における情報提供の必要性の周知と情報提供の質的な向上を図ることを目的として次のとおり開催した。

◇期日等 平成11年9月28日(火) 午前10時30分～午後4時

◇会 場 有楽町朝日ホール(東京都千代田区)

◇参加者 424名(296大学等)

◇講 演 「高等学校と大学との接続についての私見」

久野 猛(前東京都立日比谷高等学校長)

◇シンポジウム

「少子化時代を迎えた入学広報」

司会 早川信夫(日本放送協会解説委員)

古谷隆夫(宮城県立宮城野高等学校教諭)

加藤 仁(埼玉県立大宮高等学校教諭)

片桐裕幸(新潟明訓高等学校教諭)

南 英世(大阪府立三国丘高等学校教諭)

土本 功(福岡県教育委員会事務局指導主事)

町田明広(明治学院大学入試センター主査)

生和秀敏（広島大学副学長）

荒井克弘（大学入試センター研究開発部教授）

8「進学情報サービス室」の運営について

全国の国公立大学の大学（学部・学科）案内、履修要項、募集要項等の最新の資料を収集し、大学入学志望者や高等学校進路指導担当教員等が閲覧したり、大学紹介ビデオやハートシステムを利用できる「進学情報サービス室」を、次の6地区に開設している。

また、大阪、広島及び福岡の各進学情報サービス室には大学情報相談員を配置し、応談体制の強化を図っている。

○北海道進学情報サービス室 北海道大学百年記念会館内
（平成4年7月1日開設）

○名古屋進学情報サービス室 名古屋大学広報プラザ内
（平成5年9月14日開設）

○大阪進学情報サービス室 大阪教育大学天王寺キャンパス内
（平成5年7月2日開設）

○広島進学情報サービス室 広島大学東千田共用施設内
（平成7年5月16日開設）

○福岡進学情報サービス室 九州大学創立50周年記念講堂内
（平成6年7月13日開設）

○大分進学情報サービス室 大分大学本部内
（平成3年11月28日開設）

9「HEART ニュース」の発行について

主として高等学校進路指導担当教員を対象に、大学情報提供事業についての普及啓発を図ることを目的とする刊行物「HEART ニュース」の第26号～第28号を発行し、全国の高等学校等に配付した。

10「大学情報提供事業に関するモニター調査」について

大学情報提供事業を効果的に実施するために、高等学校教諭から生の声を聴取し、大学提供事業の活性化を図ることを目的としたモニター調査を次の10か所で実施した。

◇開催日	◇開催地区	◇高等学校数
9月21日（火）	大阪府	8校
9月22日（水）	宮城県	9校
9月30日（木）	新潟県	10校
10月1日（金）	北海道	7校
10月13日（水）	福岡県	10校
10月20日（水）	広島県	9校
10月27日（水）	愛知県	10校
11月2日（火）	千葉県	10校
11月4日（木）	愛媛県	10校
11月9日（火）	埼玉県	10校